# 日本、IWC脱退そして捕鯨へ

第三班 稲田、木村、島田 2019/07/02

# 目次



- 1. 新聞記事
- 2. 記事要約
- 3. 背景
- 4. 問題提起
- 5. 課題点、今後の展望

## 1. 新聞記事

最後の網走沖終了 商業 来月再開

北海道網走市の沿岸で今月1日から行われていたミ 月1日から行われていたミ けした。日本は国際捕鯨委 けした。日本は国際捕鯨委 員会(IWC)を脱退し、 員会(IWC)を脱退し、 資会(IWC)を脱退し、 で商業 で商業 で商業 であるため、調 で商業 であるため、調 で商業 であるため、調 であ業 であるため、調 であ業 であるため、調 であ業 であ業 であるため、調 であ業

が25日、同市内で調査結果
が25日、同市内で調査結果
大学の加藤秀弘名誉教授ら
調査を統括した東京海洋

査捕鯨は、2017年から 3回目。今年は悪天候が影 7頭に達しなかったが、捕 変した雌7頭中16頭が妊娠 しているなど、繁殖ぶりが た個体も多く豊かな状態に た個体も多く豊かな状態に なっているのを確認した。 加藤名誉教授は「妊娠し た個体も多く豊かな状態に なっているのを確認した。 ること。目標は達成できた」 ること。目標は達成できた」

https://database.yomiuri.co.jp/rekishikan/

### 日本 調査捕鯨に幕 最後の網走沖終了「商業」来月再開=北海道

北海道網走市の沿岸で今月1日から行われていたミンククジラの調査捕鯨は、計32頭を捕獲して24日に終了した。日本は国際捕鯨委員会(IWC)を脱退し、7月1日に釧路沖で商業捕鯨が再開されるため、調査捕鯨は今回で最後となる。

調査を統括した東京海洋大学の加藤秀弘名誉教授らが25日、同市内で調査結果を発表した。網走沖での調査捕鯨は、2017年から3回目。今年は悪天候が影響し、捕獲数は上限とした47頭に達しなかったが、捕獲した雌27頭中16頭が妊娠しているなど、繁殖ぶりがうかがえたという。

加藤名誉教授は「妊娠した個体も多く豊かな状態になっているのを確認した。調査捕鯨の目的は、商業捕鯨再開に備えた知見を集めること。目標は達成できた」と話した。

2019年6月26日 読売新聞東京朝刊

#### 2. 記事要約

- ・ミンククジラの調査捕鯨は、計32頭を捕獲して24日に終了した。
- ・日本は国際捕鯨委員会(IWC)を脱退し、7月1日に釧路沖で商業捕鯨が再開されるため、調査捕鯨は今回で最後となる。
- ・繁殖ぶりもうかがえ、妊娠した個体も多く豊かな状態になっているのを確認した。調査捕鯨の目的であった<mark>商業捕鯨再開</mark>に備えた知見を集めることは達成できたという。

# 3. 背景



- ・クジラ
- •捕鯨
- ·国際捕鯨委員会

# クジラ



#### クジラ

トピゲクジラ 14種

┗ハクジラ 70種

ワシントン条約で保護されているものが多い

http://www.jfa.maff.go.jp/j/whale/pdf/140513japanese.pdf

#### 鯨の種類

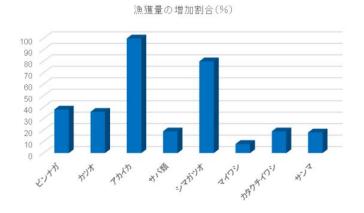
クジラは、ヒゲクジラ類(14種類)とハクジラ類(70種類)の2種類に分けられます。ヒゲクジラ類は、 上顎にくじらひげを持ち、鼻の穴が2つあります。ハクジラ類は、顎に歯を持ち、鼻の穴は1つです。イル カもクジラに属し、体長4m以下のクジラをイルカといいます。



#### クジラ

クジラは生態系の頂点。食性的には、漁業と競合関係にある

商業捕鯨時代に激減した資源量も回復、或いは回復後高水準で 安定。増えすぎはバランスが崩れる。(反論はある)



←は50年間ミンククジラ、イワシクジラ、ニタリクジラ を資源量の4%ずつ毎年捕獲したときの漁獲量変 化。

http://www.jfa.maff.go.jp/j/whale/pdf/140513japanese.pdf

#### 日本人と鯨

利用自体は9000年前から行われていたらしい。

江戸時代には広く食品として普及。 例) 『鯨肉調味方』

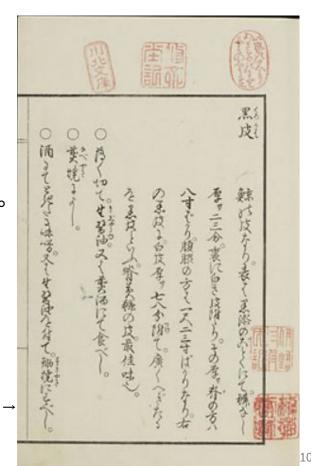
文化(唄、踊り、工芸、食、信仰)として発展するのもこの頃。

鯨≒魚と考えられていたから仏教的にもセーフ。

捕鯨縁の地では鯨墓や供養碑が建立されているらしい。

現在でも食文化は健在。

<u>http://lib.s.kaiyodai.ac.jp/library/digital/geinikuchomikata.htm</u> → 鯨肉調味方 / [小山田與清著] 天保3 東京海洋大学附属図書館デジタル・アーカイブ



# 捕鯨



#### 捕鯨

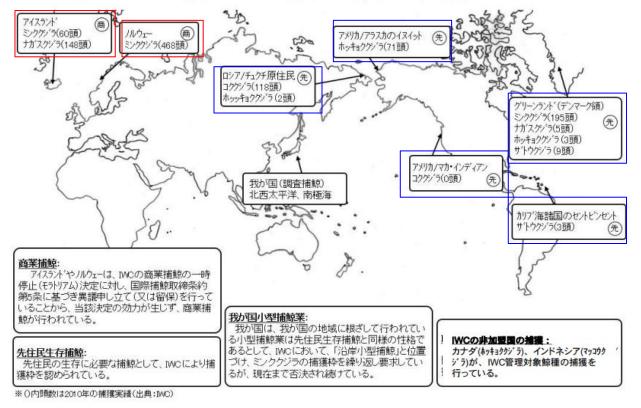
捕鯨とはイルカを含むクジラ類を捕獲すること

捕鯨の区分

- 1 商業捕鯨
- 2. 調査捕鯨
- 3. 先住民生存捕鯨

#### 世界の捕鯨

#### ■IWC対象種に係る世界の捕鯨(先住民生存捕鯨、商業捕鯨及び調査捕鯨)



赤: 商業捕鯨

青:先住民生存捕鯨

http://www.jfa.maff.go.jp/j/whale/pdf/140513ja panese.pdf

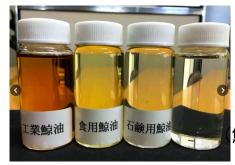
## 商業捕鯨

商業捕鯨は、営利を目的にした捕鯨で、鯨肉・鯨油・ひげなどが 商業利用される

現在では、国際捕鯨委員会(IWC)により大型鯨類を対象とした商業捕鯨が原則的に禁止されているがIWCに加入していないカナダ、インドネシアでは活発



(鯨肉)



鯨油)

### 調査捕鯨

調査捕鯨は、クジラの資源数・生態などの科学的調査を目的にした捕鯨で、営利を目的にしていない

生物学的、生態学的、遺伝学的な解析後に、調査副産物として国内市場に流通している。流通にはDNA登録が必須。



https://www.nationalgeographic.com/animals/2018/12/japan-considers-leaving-international-whaling-commission/

#### 先住民生存捕鯨

チュクチ(ロシア)やイヌイット(米国)の居住地で、先住民が生存のため に一定数を捕獲できる「先住民生存捕鯨」が行われている

その他(混獲、違法捕獲)

混獲 積極的な捕獲とは別に、他の漁業活動の際の混獲 (韓国では2012年1月~9月の間に2,250頭の鯨を捕獲して おり、事実上の捕鯨大国になっている。ただこれは「混獲を 装った違法捕獲との指摘も)

違法捕獲 IWCの許可のない捕獲

#### 捕鯨についての考え方

日本は、以下の基本認識の下、商業捕鯨の再開を目指している

(1) 鯨類資源は重要な食料資源であり、他の生物資源と同様、最良の科学事実に基づいて、持続的に利用されるべきである

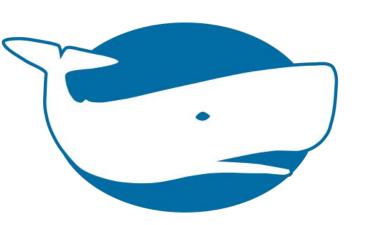
(2)食習慣・食文化はそれぞれの地域におかれた環境により歴史的に形成されてきたものであり、相互の理解精神が必要である

水産庁(http://www.jfa.maff.go.jp/j/whale/w\_thinking/index.html#2)より

# 国際捕鯨委員会



#### 国際捕鯨委員会(International Whaling Commission)



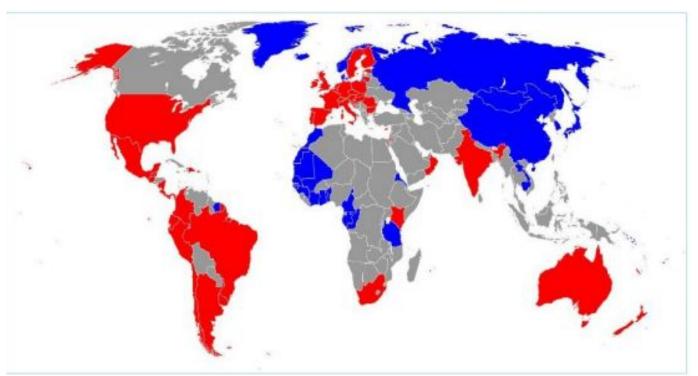
# INTERNATIONAL WHALING COMMISSION

- ・国際捕鯨取締条約に基づき鯨資源の保存及び捕鯨産業の秩序 ある発展を図ることを目的として1948年に設立された国際機関
- ・現在は89ヶ国ほどが加盟しており、捕鯨支持国41:反捕鯨派48という内情

# IWCの加入国(青い部分が加入国)



# IWCの加入国(捕鯨賛否)



青;容認

赤;反対

#### 日本脱退までのIWCをめぐる経過

1948年 国際捕鯨取締条約に基づきIWC発足

1951年 日本、IWCに加盟

1988年 日本、商業捕鯨から撤退

1994年 日本、北西太平洋で調査捕鯨開始

2018年 ブラジルでIWC総会、商業捕鯨の再開を盛り込んだ日本 提案が否決される

2018年12月20日 日本のIWC脱退方針があきらかに

#### ①加盟国数の増加

2002年の時には50か国以下

しかし去年のブラジルIWC総会時には89か国が加盟した

ただ、89か国のうち、捕鯨に関係する国はわずか7か国

- 商業捕鯨を行っているノルウェーとアイスランド
- ・調査捕鯨の日本
- ・先住民生存捕鯨としてイヌイットを抱えるアメリカ、ロシアとデンマーク、 セントヴィンセント・グレナーディンというカリブ海の小さな国

①加盟国数の増加

加盟国の中にはモンゴルなど海に面していない国や、捕鯨に全く関係ないアフリカ諸国が入っている。

捕鯨反対派と賛成派が、それぞれ票を獲得するためにリクルートを続けてきた結果、加入国が増え続ける実態がある。

鯨を捕りたい国と保護したい国が、まったく正反対のゴールをもって集まるため、<mark>合意に</mark> 到達することはない

①加盟国数の増加

鯨類を「持続可能な水産資源としてみなす」国々と「完全に保護されなければならない」 とする国々の対立構造。

日本は第67回の総会で

持続的捕鯨員会の設置、条約改正のための会議の招集、資源が豊富な鯨種の捕獲枠の算出・検定、沿岸国の利益の考慮など を求めたが…

(2)クジラの保護

絶滅の危機に瀕しているクジラは、「シロナガスクジラ」や「ザトウクジラ」

基本的に、日本の市場に出回るクジラというのは「ミンククジラ」

そもそも日本が捕鯨対象としているのは、この「ミンククジラ」であり、絶滅の危険は少な

い種



#### ②クジラの保護

しかも最近「ミンククジラ」がどんどんその生息数を伸ばしている

最近、この「ミンククジラ」の数が増えすぎる事により、逆に他のクジラ種の数が増えない という事が発生

つまり、ある程度の数のミンククジラを間引く必要がある

IWCや反捕鯨国が主張・やろうとしている事は、実際の状況とは正反対の事を行ってしまっている?

#### ③組織の存在意義

そもそも終戦直後に国際捕鯨取締条約ができたのは、各国が捕鯨を行っていて、「このまま鯨資源が枯渇しないよう、捕り続けられるようにする」ということから

1982年に採択された商業捕鯨モラトリアムは、1990年までに"ゼロ以外の捕獲枠の設定を検討する"ことを明確に規定

しかし加盟国がどんどん鯨を捕らないほうに変わっていったので、本来のIWCの目的から外れていっている。

#### 今こそIWCそのものの存在意義を問うべき??

#### 前回までの復習

- ・日本はIWCを脱退、商業捕鯨を今月1日より開始
- -IWCの現状 捕鯨支持国41:反捕鯨派48

「鯨資源の保存及び捕鯨産業の秩序 ある発展を図ることを目的」

が現状は反捕鯨派の勢力が強く、商業捕鯨開始は難しい

## 追加情報

世界の捕鯨量

432 153 アイスランド 世界計 1,644

単位:頭(頭数)

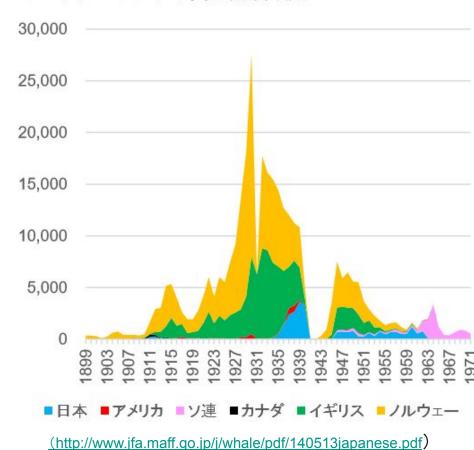
<2017年>

国名

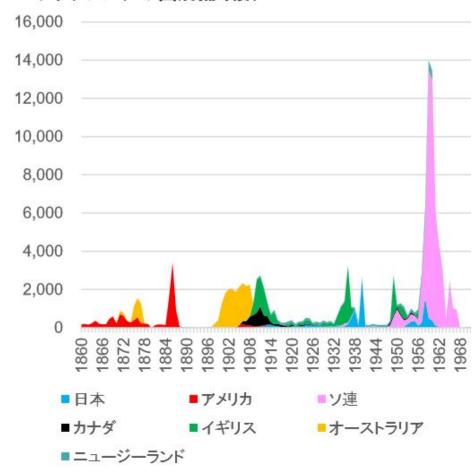
順位

(https://www.globalnote.jp/post-7360.html)

#### ■シロナガスクジラの国別捕獲頭数



#### ■ザトウクジラの国別捕頭数



#### 絶滅の危機にある鯨類と捕鯨

ホッキョククジラ(CR)、スナメリ(CR)、ハシナガイルカ(VU)、セッパリイルカ(CR)、マイルカ(VU)、イワシクジラ(EN)、ナガスクジラ(EN)、タイセイヨウセミクジラ(EN)、マッコウクジラ(VU)、シロナガスクジラ(EN)等々

- ・Critically Endangered (CR) 「深刻な危機」 < 近絶滅種 > (絶滅危惧IA類)
- ·Endangered (EN) 「危機」 < 絶滅危惧種 > (絶滅危惧IB類)
- ▪Vulnerable (**VU**) 「危急」<危急種>(絶滅危惧II類)

日本の調査捕鯨:ミンククジラ、ニタリクジラ、イワシクジラ、マッコウクジラ、ナガスクジラ

ノルウェーの捕鯨:ミンククジラ

カナダのイヌイット:シロイルカ、イッカク、ホッキョククジラ

#### 反捕鯨派の意見

・動物愛護の観点から

銛を使っての漁はクジラを苦しめることになり、残酷であるという意見

捕鯨砲は、この砲身の中に長さ1.5メートル、重さ60キロのモリが収まっている。モリの先端部分は重さ9キロの砲弾で、中に1キロの黒色火薬が詰まっており、これがクジラの体内で爆発、粉々になる。

爆発で無駄になる「焼け肉」は平均58.5kg

ミンクの場合、捨てがたい量なので、日本はミンク漁を始めた当初、「非爆殺モリ」を使っていた。鯨の苦痛が20分長引くことには無頓着で、そのため欧米国に激しく批判されることになり、致し方なく小型の爆殺モリを開発した。結果、致死時間が2分以下になった。

# 捕鯨砲

https://en.wikipedia.org/wiki/File:Whaling\_harpoon.jpg

#### 反捕鯨派の意見

・生態系保護の観点から

人間の好き勝手な捕鯨によって、海の生態系が崩れてしまうという考え

牛や豚のように一気に何頭も産むことで数の調整もできないし、家畜のように人間がお 膳立てすることもできない

そう考えると、生態系に影響が出ないという捕鯨数の裏付けが足りない

#### 反捕鯨派 例)EU

Whaling and illegal logging — …The EU and its Member States are committed to the conservation and protection of whales and have consistently expressed strong reservations about whaling for scientific purposes. Whales receive special protection under EU law and the EU strictly enforces the ban on trade under the Convention on Trade in Endangered Species (CITES). The EU addresses whaling by all third countries, including Japan, (以下略) European Commission — Fact Sheet Key elements of the EU—Japan Economic Partnership Agreement Brussels, 12 December 2018

#### 反捕鯨派 例)EU

3.2.2.Conservation(中略) The EU should support the further development of the IWC's growing involvement in conservation, which is in line with EU policy and legislation. As part of its strong policy commitment to conservation, the EU should continue to support all proposals for Whale Sanctuaries Brussels, 4.9.2017 COM(2017) 463 final 2017/0215(NLE) Proposal for a COUNCIL DECISION on the position to be adopted, on behalf of the European Union, at the next three meetings of the International Whaling Commission including related inter-sessional meetings and actions

#### 世界のニュース

## Wall Street Journal Japan Resumes Commercial Whaling; Tokyo allows whalers to hunt in its own waters after it quit international commission

https://search-proquest-com.kras1.lib.keio.ac.jp/cv\_169642/docview/2250080110/62A4AACC2AD847B2P Q/1?accountid=11815 (ProQuest Newspapers/Historical Newspapersにて閲覧。慶應義塾データベースナビにて選択可能) Walter Russell Mead. Wall Street Journal (Online); New York, N.Y. [New York, N.Y]01 July 2019. 最終閲覧%

記事自体は、IWC脱退と韓国への優遇中止を挙げて、日本が新たな道へと踏み出しつ つあると指摘するもの。筆者自身は捕鯨に反対の立場だが、日本にとっては意味があ ることなのだと一定の理解を示す。捕鯨は今の日本においてメジャーな経済的関心事で はなく、民族主義者や文化的伝統主義者にとっては国民の誇りを示す行為だとする。

#### 世界のニュース

#### The New York Times Japan Restarts Commercial Whaling

https://www.nytimes.com/2019/07/01/business/japan-commercial-whaling.html

July 2, 2019 Tuesday, By BEN DOOLEY and HISAKO UENO, 最終閲覧7/8

批判的。特に調査捕鯨に対してはルールの抜け穴の下でクジラを狩り、肉を売っていたというような論調。市場や需要の縮小、労働力不足といった点から、捕鯨の再開を疑問視。再開は国民感情と政治によるものとする傾向にある。シー・シェパードやグリーン・ピースが失敗に終わると考えている、という取材結果を示す。

#### 世界のニュース

The Washington Post After 31 years, Japan resumes commercial whaling despite low demand

https://www.lexisnexis.com/ap/academic/?lang=ja (lexisnexis にて閲覧。慶應義塾データベースナビにて選択可能)
The Washington Post July 2, 2019 Tuesday Suburban Edition

紹介した中では最も批判的な印象。

提示している取材内容も批判的な姿勢のものが多い。鯨は犠牲者として扱う調査捕鯨は虐殺である、そもそも鯨を殺すということ自体に反対等。日本国内のクジラ肉需要の落ち込みについても触れる。

# 問題提起



#### 4. 問題提起

日本は2018年にIWC脱退を表明

そして2019年7月1日から商業捕鯨を開始した

※領海及び排他的経済水域に限定。南極海・南半球では捕獲を行わない。また、国際法に従うとともに、鯨類の資源に悪影響を与えないようIWCで採択された方式により算出される捕獲枠の範囲内で行う。 https://www.kantei.go.jp/jp/tyokan/98\_abe/20181226danwa.html平成30年12月26日 内閣官房長官談話

この日本の判断は本当に正しいのか?

#### 私たちの班の考え

IWCの脱退には賛成。

理由 IWCという組織の存続の意義自体が疑問だから

(ただし、国内への説明や議論は十分だったのかは問題)

菅官房長官が脱退を発表した際に「科学的根拠に基づいて」と言ったが、その具体的な数字を示さなかった

北西太平洋でミンククジラを捕るのだったら、生息数がどのくらいいて、自分たちはこれくらい捕るというような数値は不明瞭

## 課題点、今後の展望



#### IWCに再参加?

現状のIWCは対立構造。改革される可能性も低い。

⇒ならばIWCとは完全に別枠で、捕鯨を行っている国で(NAMMCOのような)委員会を作り、鯨を持続可能な形で利用できるようにすれば良いのでは?

## 具体的には...

IWCでは、RMPという捕獲限度量を定める方式が作られている →予防的

年間の海区別捕獲限度量を制限する方法

※ヒゲクジラ類の管理を目的とした方法

予防的…

南極海のクロミンククジラの増加率は多分3~4%はあるがRMPの捕獲限度量は資源量推定値の0.26%、らしい

#### 具体的には...

海区別捕獲限度量を定める (特定の系群の減少を起こさない)

- →その枠を、加入者に分配 (グランドファザリング)
  - ※余った分は、他の国に売るもよし、保護のため使わないもよし。
- →参加者は定期的に調査を行い、生息頭数や捕獲量を検証 捕獲したクジラはDNAを登録・管理する (研究・市場の監視)

#### IWCは?

目視による頭数調査や市場の監視など監査的な役割と希少鯨類の保護活動

## 実際...

#### これからもIWCとは協力する。

我が国と国際捕鯨委員会(IWC)は、IWCの「太平洋鯨類生態系調査プログラム (POWER)」に基づき、北太平洋海域において鯨類の目視調査を共同で実施します。

令和元年7月5日 水産庁 令和元年(2019年)IWC/日本共同「北太平洋鯨類目視調査」の実施について <a href="http://www.ifa.maff.go.jp/j/press/kokusai/190705.html">http://www.ifa.maff.go.jp/j/press/kokusai/190705.html</a>

最新の資源量等のデータを得るため、非致死的調査を継続。IWCと共同で行っている北太平洋鯨類目視調査を継続。

#### NAMMCOとは

北大西洋海産哺乳動物委員会(North Atlantic Marine Mammal Commission)

1992年7月設立

フェロー諸島、グリーンランド、アイスランド、ノルウェーの4か国で構成

北大西洋における鯨類と鰭脚類の保護・管理・研究を行う共同体



NORTH ATLANTIC MARINE
MAMMAL COMMISSION
AN INTERGOVERNMENTAL
ORGANISATION

#### 日本の情報発信の仕方

- 本当に商業捕鯨を開始しても環境に影響がないか?これを具体的に示す必要がある
  - →世界に向けての情報発信

- ・捕鯨が<mark>商業・ビジネス</mark>として成り立つのか? 政府の補助金無しに続けられるのか?
  - →国内に向けての情報発信

#### 何で捕鯨を続ける必要があるのか?

国内でもこのような声が上がる

「そもそもいま鯨肉を食べていないのだから、国際的に批判されているのに捕鯨を続ける意味があるのか」

グローバル対ローカルの価値観の対立

多くの人たちはグローバルな視点

自分たちは食べないし世界からこんなに非難されているため捕鯨を続ける意味なんか となる

しかし未だに、鯨肉を食する文化は存在する(ローカルな視点)

国として守ることはすごく大切である、情報をもっと発信すれば正しい価値観が得られるはず

#### 鯨に需要はあるのか? <sub>価格は?</sub>

南氷洋捕鯨からの供給が最も多かった時代

1961 年 163 円 /kg(東京都区部) 鶏肉... 501 円 /kg

IWC による捕獲規制が厳しくなった

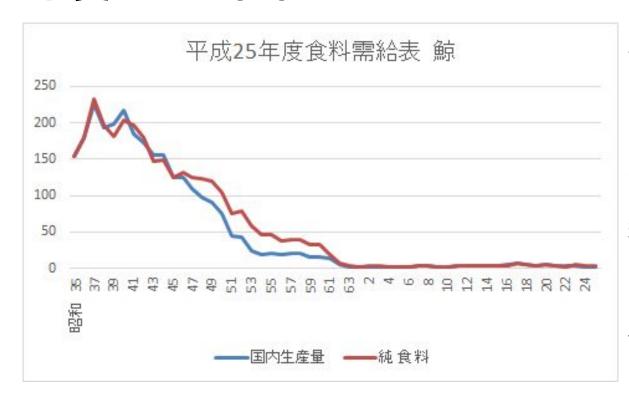
1975年 1,030 円 /kg 鶏肉...990 円 /kg 豚肉...1,550円 /kg 牛肉...2,710 円 /kg

現在の価格(インターネット) ヒゲクジラ類の赤肉は 5,000 円 /kg 前後が相場

鯨研通信 第472号 2016年12月 ISSN 1340-9409 https://www.icrwhale.org/pdf/geiken472.pdf

最近は、捕獲調査による調査副産物を国内で販売し、それを次の調査費に充てる形を とっていた

#### 消費量は如何程?

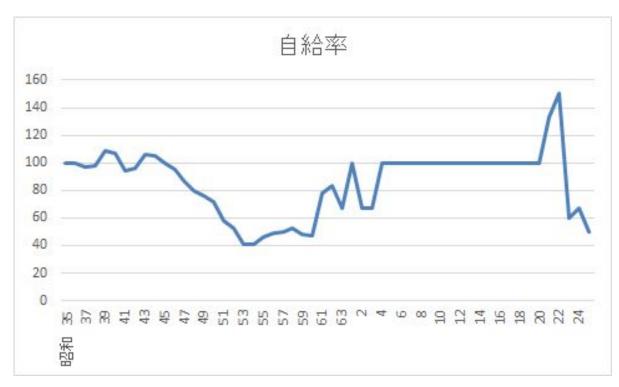


単位は1000トン

平成に入ってからの消費は 平均して3000トンくらいだ が、年によってまちまち。 1000~5000トンくらいで推 移。

平成25年度食料需給表をグラフ化

#### 自給率



https://www.e-stat.go.jp/st at-search/files?page=1&lay out=datalist&toukei=00500 300&tstat=000001017950&c ycle=8&year=20131&month =0&tclass1=000001032890& tclass2=000001063813&stat infid=000028801190

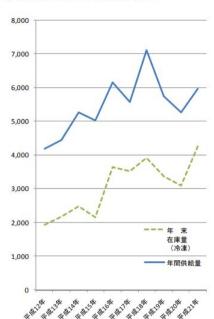
よりグラフを作成

## 在庫

#### 鯨肉の在庫量と供給量の推移

	年末在庫量(冷凍)	(単位:トン) 年間供給量				
		合計	調査捕鯨	調査捕鯨 (南)	輸入	その他
平成12年	1, 922	4, 185	574	1, 844		1, 767
平成13年	2, 165	4, 436	689	1, 873		1,874
平成14年	2, 470	5, 256	1, 329	1, 929		1, 997
平成15年	2, 153	5, 020	1, 379	1, 841		1,800
平成16年	3, 634	6, 159	2, 196	1, 924		2, 039
平成17年	3, 512	5, 572	2, 025	1, 895		1, 652
平成18年	3, 904	7, 100	2, 065	3, 436		1, 599
平成19年	3, 371	5, 746	2, 068	2, 105		1, 573
平成20年	3, 096	5, 255	2, 038	1, 982	80	1, 154
平成21年	4, 246	5, 966	1, 920	2, 641	1	1, 404





鯨類捕獲調査の現状につ いて 2011年5月 水産

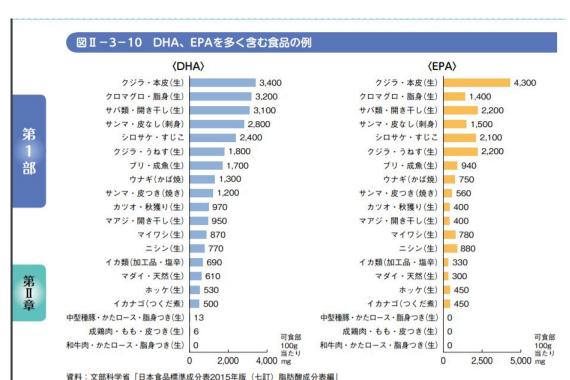
http://www.jfa.maff.go.jp/j/study/e nyou/pdf/shiryo2 4.pdf

## 結論

国内需要がどの程度になるかはまだよくわからない。

豊富な栄養、有用な成分、肉としてはアレルギーを起こしにくい部類である、等アピールがうまくできれば需要を喚起できるかもしれない。

しかし、在庫量が増えていることを考えると、相当の努力が必要だと考えられる。



皮部分には多価不飽和脂肪酸 のEPAやDHA、DPAも多く、コラー ゲン、バレニンも含む

#### 番外編 なぜ日本だけ批判されがちなのか?

6月29日にロンドンで大規模な日本の商業捕鯨に反対するデモが 行われた

ノルウェーやアイスランドなど、北欧諸国も商業捕鯨を行っている

→違いは領海か公海か

ノルウェーなどにも批判はあるが、日本の方が叩きやすいから叩かれている?

#### 参考文献

- \*水産庁 HP <a href="http://www.jfa.maff.go.jp/j/whale/w\_thinking/index.html#4">http://www.jfa.maff.go.jp/j/whale/pdf/140513japanese.pdf</a>
- -捕鯨問題の真実 http://www.jfa.maff.go.jp/j/whale/pdf/140513japanese.pdf
- •日本鯨類研究所 https://www.icrwhale.org/
- 捕鯨問題に関する世論調査 https://survey.gov-online.go.jp/h13/h13-hogei/index.html
- •経済産業省 貿易管理 https://www.meti.go.jp/policy/external\_economy/trade\_control/02\_exandim/06\_washington/download/cites\_appendices\_fau na.pdf
- -IWC <a href="https://iwc.int/home">https://iwc.int/home</a>
- [水産庁] [国立研究開発法人 水産研究・教育機構] http://kokushi.fra.go.jp/H30/H30\_46.html
- ・鯨肉調味方 / [小山田與清著] 天保3 東京海洋大学附属図書館デジタル・アーカイブ http://lib.s.kaiyodai.ac.jp/library/digital/geinikuchomikata.htm